



# 元気通信

ブダペスト日本人学校

## 学校だより

令和元年10月30日号

### 【即位の礼】 (校長 四ノ宮 貫)

10月23日、日本国内は「即位の礼」があり、国中が祝賀ムードに包まれていました。当日、東京は朝から雨が降り続いていましたが、新しい天皇陛下が即位を宣明される頃には日が差し込むようになったそうです。新しい時代の、明るい幕開けを象徴しているようにも感じます。

この日、本校では集会を開き、全校児童・生徒、教職員でお祝いをしました。以下の内容は集会での話の内容と少し説明を加えたものです。

「今年の5月1日に、元号が平成から令和にかわりました。その理由は、天皇が明仁（あきひと）さまから徳仁（なるひと）さまに代わられたからです。新しい天皇は126代目になります。

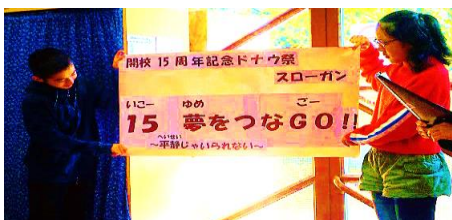
今日は、『即位の礼』といって、『即位礼正殿の儀』という儀式が執り行われます。この儀式は、皇太子が天皇になられた（即位されたといいます）ことを、日本国民や外国の人に披露する儀式です。（儀とは、形のととのった作法のこと、礼とは、儀式のことだそうです。）

日本で行われているこの儀式には、外国からは200近い国や地域、団体の代表の方が集まり、世界中から祝福されていることがわかります。ハンガリーからはアーデル・ヤーノシュ大統領が出席しています。日本の皇室は、世界の王室などの中でも最も古いとされ、ギネスブックにも載っています。

日本国内では、みんなでお祝いするために、今年だけ祝日と定められました。私たちも、新しい天皇陛下の誕生をお祝いしましょう。」

「即位の礼」といって、大人でもなかなか目にするのことがない言葉ですから、子供たち、とりわけ小学部の低学年の児童が理解するには難しかったようです。また、海外で生活をしていますと、天皇家の存在が遠く感じられるかもしれませんが、先日、佳子内親王殿下が御視察いただいたことで、より身近に感じられたようです。皆でお祝いした気持ちが、きっと遠い日本にも届いたことでしょう。

### 【開校15周年記念ドナウ祭 スローガン決定！】



いこー ゆめ ごー  
『15 夢をつなGO!!』

へいせい  
～平静じゃいられない～

数字の『15』は「いこー」と読み、英語で「GO」は『いく』、という意味で、「ゆめをみんなにつないでいこう！」という意味が込められています。また、「平静じゃいられない」とは、『平成から令和へ』『令和になった今年は平成じゃない』平成と平静をかけています。練習の中での準備や片付け、また自分達の出し物の練習など、夢をつなごうという熱い思いをもってしっかりとやり、本番を楽しむことができるように、練習を積み重ねていきたいと思えます。本番をお楽しみに！

### 【開校15周年記念ドナウ祭】

ドナウ祭につきましては、事前にプログラムでお知らせしていますが、あくまで予定となっております。演奏・演技時間の長さによって、児童生徒の出演時間が多少前後することがありますのでご了承ください。

なお、体調が悪く欠席をする場合には、緊急連絡網に記載されている担任の携帯へご連絡をよろしくお願いします。

裏面あります。

## 【ホットランチ】

10月15日(火)に第2回PTA主催のホットランチがありました。待ちに待ったカレーを全校児童生徒みんなでおいしくいただきました。PTA役員およびお手伝いしていただいた方々には、厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



おいしかったね！  
おなかいっぱい！  
笑顔いっぱい！

## 【人形劇鑑賞】 国際理解

10月17日(木) Kolibri Fészekにて、日本でも親しまれているハンガリーの絵本作家マレーク・ベロニカさんの作品が原作となっている人形劇「キップコップとティップトップ」を鑑賞しました。今年ハンガリーと日本友好150周年を記念して日本語で公演されました。ハンガリーの方たちによる日本語公演を鑑賞することで、ハンガリーと日本のつながりを感じ、より深く理解でき、さらに親しみをもつことができました。今、ハンガリーで生活している児童生徒にとって素晴らしい国際理解の場となりました。



## 【退学・編入児童生徒の紹介】

10月24日に平塚 友也さん(小2) 平塚 和也さん(小5)が編入しました。ドナウ祭の練習もあって忙しいスタートとなりますが、1日も早く日本人学校での学校生活に慣れることを願っています。

10月25日をもって宮本 歩佳さん(小4)が退学しました。ブダペスト日本人学校でのたくさんの思い出を胸に、新天地でさらに活躍することを職員一同心より願っています。

## 【土曜参観・学級懇談】 10/5

保護者の皆様におかれましては、お忙しいところ土曜参観および学級懇談会にお越しいただき、ありがとうございました。

今回の懇談会で話し合った内容を今後の学級経営にいかしていきたいと考えています。これからも保護者の皆様と学校が協力し合い、子どもの健やかな成長をともに見守っていければと思います。